

令和7年度第4回 魚津市教育振興基本計画策定委員会会議録

1 開催日時及び場所

令和8年2月20日(金) 場所 第一分庁舎会議室
午後3時～午後4時30分

2 出席者

委員9名

出席委員 辻井会長、鍋島副会長、石崎委員、臼井委員、岡本委員、新村委員、
廣瀬委員、本田委員、宮口委員

欠席委員 新田委員、森田委員

事務局9名

教育長、事務局長、参事、教育総務課長、生涯学習スポーツ課長、
こども課長、教育総務課総務係長、教育総務課学校教育係長、教育総務課総
務係主査

3 傍聴人 1名

4 開会

5 教育長挨拶

6 欠席委員報告

7 議事

(1) 協議事項

- ・第3回策定委員会における意見及び事後アンケート等への対応について(資料1)

会長

それでは、早速ですが、議事に入ります。

本日は、本策定委員会の4回目です。第3回策定委員会では、第三期教育振興基本計画の素案をお示しし、委員の皆様からも多くの貴重なご意見をいただきました。それらのご意見につきましては、事務局に一任いただき、計画素案へ反映、整理を行った上で、1月13日から2月2日までの期間で、パブリックコメントを実施しております。

今回の、策定委員会では、第3回策定委員会における、委員意見に対してどのように対応したか、パブリックコメントで寄せられた市民意見とそれに対する市の考え方を事務局から説明いただき、教育振興基本計画案の確認と答申文の調整を行った後、教育振興基本計画案の答申を予定しております。

それでは最初に議事(1)報告事項、第3回策定委員会における委員意見及び事後アンケート等への対応について、一括して事務局より説明をお願いいたします。

事務局

(資料に基づき説明)

会長 　　ただ今の説明について、ご質問やご意見のある方は挙手をお願いします。指名しましたら、お名前を言われた後にご発言ください。

委員 　　この後、答申を渡すというスケジュールができてるので、具体的に素案を修正することは基本的にできないと思うので、後で感想は申し上げます。

会長 　　他にご意見等はございませんでしょうか。ご意見がないようですので、議事（２）協議事項、第三期魚津市教育振興基本計画案の確認について事務局より説明いただきます。

事務局 　　（資料に基づき説明）

会長 　　ただ今の説明について、ご質問やご意見のある方は挙手をお願いします。

委員 　　3点申し上げさせていただきます。
1点目は、この委員会で指摘させていただいたことを多く反映してもらったと思います。注釈も丁寧につけていただきました。
ただ、次の5年後の計画を策定するときは、教育は非常に幅広いので、ぜひ行政の視点ではなく、住民の視点、親の視点、市民の視点からとらえていただきたいと思います。
例えば、先日、善意銀行の表彰でよつば小学校の見守り隊が表彰され、大変良いスピーチをされました。あれもまさに教育で、市民からすれば、すべてこどもの教育、あるいは市民一人一人が毎日教育を受けているようなものですから、これは教育委員会、これは文科省と割拠主義ではなく、5年後はぜひ検討していただきたいと思います。
2点目としまして、学校体育館空調の問題について「速やかに」と説明がありましたが、他の目標は令和12年度に数値目標が入っているのに、この項目だけ目標が入っていないのは、非常に奇異な感じがします。これはあくまでも計画ですから、数値目標を入れていただきたかったと思います。市内部でオーソライズされていないとの説明でした。財政課と調整するようお願いをしていますが、前回会議からの2か月間、意識がなかったのか、力がなかったのか、とても残念な結果であり、強く反省を求めたいと思います。
3点目としまして、学校の建て替えの問題については、令和7年6月議会、9月議会、12月議会で質問がありました。その間に、清流小学校の建て替えに関する、清流校下の住民の署名3,762名分の提出があったと思います。
6月議会で市長は、教育振興計画の策定、学校施設長寿命化基本計画の見直しの中で、これを判断すると答弁しておられます。これが、先ほどの言葉を使えば、オーソライズされた意見だったと理解しています。次の日の新聞にも、今年度中に判断すると出ていました。
それが、9月議会で教育長は、「切実な要望を真摯に受けとめ、重要な検討項目1つだ」と思います。」と、12月議会では「庁内検討会」と、トーンダウンしてるよ

うな感じがします。判断を先延ばしすればいいわけではないと思います。教育長のご苦勞は分りますが、最後までごまかしではないかという感じがしています。

どのような変化があったのか分かりませんが、去年6月の段階と今の段階では、ただ単に先延ばししたような気がします。

私は生涯学習推進協議会から推薦されており生涯学習に関しては、この素案の中で、十分に触れられてますしその他についても、よくまとめていただいたと思いますが、やはり子どもを相手に嘘をついてはいけないと思います。誤魔化してはいけません。6月の市長答弁の翌日の新聞を見た子どもたちや家族は、本年度中に長寿命化か、あるいは建て替えが決まるんだと思ったんです。正直であることは教育の基本だと思うのですが違いますか。誤魔化して先延ばしというのは、教育に関わる人たちとしては、いかがなものかと考えます。

私は昔大学でも教えてましたし、教育者というよりも、一人の親として、一人の市民として、このごまかしを認めるわけにいかないの、魚津市教育振興基本計画策定委員会設置要綱の5条第3項に基づき、第3期魚津市教育振興基本計画素案についての採択を、多数決で決めていただきたいと思います。

会長 それでは、お示ししております基本計画をもちまして、最終案にしてよろしいでしょうか。

委員 反対意見がある場合は表明してください。皆さん、子どもたち、子どもたちの保護者、現場で子どもたちに、向き合う先生方に対して、このような誤魔化していいんですか。

会長 誤魔化しというより、現時点での教育委員会の1つの精一杯の方向性かなと私は思いました。

委員 去年からの議会質問ででの答弁がずっと変わってきています。現場の先生方は、子どもたちに対して嘘をつくな、誤魔化すなど言ってるにもかかわらず、教育委員会は、先延ばしをし、誤魔化すと。それをいい教育だと思えません。なぜ答弁が変わったかの説明をいただければまだ納得できるかも知れませんが、説明もなく、6月議会、9月議会、12月議会と変わってくるわけです。

教育長 ご指摘については、答弁の変化というより、その時々的情勢を考えたときに、財政的な部分など非常に難しい部分もあり、そのようなときに、教育委員会として最大にできることは何かと、私も一連の中でいろいろ、悩んだりということは正直ありました。それが答弁の微妙な部分に反映し、今ご指摘のいただいた部分もあったのかなと思います。

ただ、ここではっきりしたいのは、素案に検討期間を「1年」と明記し、検討会では具体的に何を検討するか、その報告についてはきちんと市民の皆さんにも公表すると、教育委員会の代表、責任者として書かせていただきました。教育委

員会としては、住民の皆様はもとより子どもたちにも納得してもらうように、精一杯努めたいと思っています。

答弁内容が変わってるじゃないかというご指摘の部分は確かにあります。それは私の、悩んだ上の最終的な言葉であったと思いますが、皆さんや子どもたちも謝らなくてはいけない部分があるかと思います。ただ、ここに明記した部分については、しっかり成し遂げたいと思いますので、そのようにご理解いただければ幸いです。

委員

状況の変化については理解できますが去年の6月議会から、10か月でそんなに大きな変化はありますか。こどもの数の減少、財政が大変などについては、去年、一昨年から分かっている話です。それで、去年の6月議会での質問に対して、この教育振興基本計画、学校施設長寿命化計画基本計画のなかで判断をすると市長が答弁され、次の日の新聞に、年度内に建て替えか長寿命化を判断と出たわけです。それなのに判断がない。

そして、教育長はこの教育振興基本計画素案の、68ページに書いてあることが精一杯のことと。教育委員会を中心とする「あり方検討会」を作り、そのあと取りまとめ、教育委員会会議とで協議を経た上情報提供とありますが、文章の意味が分かりません。

教育長

簡潔に申し上げますと、庁内の検討会というのは、教育委員会を中心に、財政当局、総務課、その他いろいろな学校建設あるいは学校の今後のあり方に関わる、部局の人たちが集まり、一から今の現状、今後のあり方について検討していくこととしています。これは、より具体的な、これからの学校のあり方ということを検討する一番のその出発点になると思っております。

これまで、教育委員会の内部のことについては、細かく発表することはなかったと思いますが、今後の学校の教育のあり方、学校のいろいろな環境ということ考えたときには、市民の皆さんには、できる限り情報は提供しなければならないということを踏まえて、このような記述にしました。

これは、教育長の責任においてやるべきことだと思っておりますので、1年の間の中で、その結論は出したいと考えています。

委員

これからのことは分かりましたが、この1年間の変化についての説明は誰がされるのですか。議会答弁は、いい加減な答弁だとは思えません。その答弁が変わることについての説明は誰がされるのですか。なぜ変わったかについてきちんとどこかで、説明していただきたいと思います。市民、子どもたちも、仕方ないよと思える説明を期待したいと思います。

会長

今後、この協議会に、非常にゆだねることが大変大きいと感じています。こちらになると思うんですが、それにまたゆだねて、経緯を見守っていきたいと思っています。それでは委員の皆さま、この基本計画案について、最終案としてよろしいでしょうか。

委員 採決は挙手でお願いできますか。

会長 挙手でとの提案がありました。これを最終案に賛成の方、挙手をお願いいたします。

(委員 8 名中、挙手 6 名 (会長除く))

賛成多数と認め、最終案と決定したいと思います。

賛成多数ということで、本基本計画案をもちまして、この最終案とさせていただきます。

続いて、議事 (2) 協議事項、第三期魚津市教育振興基本計画案の答申について、私から提案させていただきます。

答申文の文案をお配りする間、しばらくお待ちください。

お手元にお配りしました文案について、承認いただけますでしょうか。

(異議なしと発言あり)

では異議なしということですので、この答申文をもちまして、答申を行うこととしたいと思います。

事務局 会長ありがとうございました。

それでは、教育振興基本計画案の更新を行いたいと思います。辻井会長と山瀬教育長は前へお願いいたします。辻井会長より答申をお願いします。

答申文読み上げ

お二人は席にお戻りください。

会長 委員の皆様には、これまで複数回にわたり、熱心にご議論いただき、誠にありがとうございます。本委員会としての役割は、本日をもって一区切りとなりますが、本計画が今後の魚津市の教育施策の充実に繋がる繋がることを期待しております。

では最後に、委員の皆様から一言ずついただきたいと思います。

委員 こどもたちを相手にすることが多いので、ぜひ誠実な対応をお願いしたいと思います。

委員 これまで、いろんな議論を重ねられた結果のこの素案だと思いますので、案が少しでも実現するように、微力を尽くしていきたいと思いますので、よろしくお願ひします。

委員

少子化、伝統文化が消えていくことについて、心配であり質問もさせていただきました。やはり、各地域の祭りが消えていき、学校の統廃合とともにその伝統行事がだんだんなくなっていくということについての対応として、映像的に残すような方法がとれないかという思いがあります。

また、今年も雪が大変だったと思いますが、やはり見守り隊の立場からは、小学校の周辺の歩道の、除雪はほとんどなされていないような感じを受けます。他の学校も、歩道の除雪が十分でないという意見を聞いていますので、歩道の除雪状況等について教育委員会で見ていただければと思います。

委員

スポーツ推進の方からお話させていただきます。いろいろスポーツ大会をやっていますが、参加者の固定化、いわゆるすそのが全然広がってない感じがしており、私達もどうすればいいのか悩んでるところです。

また、こどもたちのスポ少の参加率の低下については、こどもだけの問題ではないと考えますので、こどもと親を交えたスポーツイベントなどを、教育委員会で考えていただければなと思っております。

あと、全くスポーツとは別の話ですが、紙で物を覚えるのと、タブレットで物を覚えるのとでは、海馬の使用頻度は、紙の方がはるかに良いとつい最近、聞きました。小学生の子供がずっとタブレット見てるわけですけど、そこにもう少し紙の資料などを取り入れることで、独自性を持った教育ができるのではと思います。

委員

知らない世界を覗くのも悪くないかなと思いましたが、知らない方がよかったのではという気持ちがあります。理由は大きく2つあり、1つ目は自分の不勉強さを思い知らされたことです。学校現場で何が起きているか、魚津のその文化財やスポーツ、生涯学習の現状を、伝え聞いて知ってるつもりにはなっていましたが、自分の目で耳で確かめておらず確認が足りなかったかなと思っております。

2つ目には、この委員会にあまり良い印象を持てなかったことです。それは第1回目会議の時に、委員の男女比、年齢構成について疑問を持ちました。幅広くご意見賜りたいのなら、そういうところも考えた上で、委員の依頼等ができたのではと思い、本気度が足りないのではないかなと思ってしまうました。そのあとも、会議の進め方や、まとめ方に違和感を覚えました。そのような会議のやり方で本当によかったのかな、審議が深まったんだろうか、話し合い深まったんだろうかという疑問があります。

委員

私自身教育に対しては、40年ぐらいこどもたちと関わる仕事をしており、現場はずっと見てきてました。現場を通して先生方との付き合いなどありますし、こどもたちの変化、どうにもならないような時代も見てきましたが、例えば、行政については私も知らなかったのも、ちょっと覗いてみたいという気持ちもあり、非常に興味深く、参加させていただき、プラスの面も、ちょっと残念な面も含めて、非常に興味深く、見ることができました。

時間が足りない、回数が少ないという感想はありました。私自身が会議に参加させていただいた一番の理由は、やはりこどもの人口減です。判断をゆっくりしていると、そのうち愛想を尽かされます。だから、ちょっとでも早くスピード感を持って施策を実行していただきたいです。当然先ほどの建て替えなのか、長寿命化なのかという話も含めて、何かを判断すれば、必ず反対者がいて、その人に嫌われます。当然嫌われますが、その嫌われる勇気を持って実行していただきたいなということを、最後期待してご挨拶とさせていただきます。

委員

体育館のエアコン設置の話については、前に進めてきていただきたいと思っております。

冒頭教育長の方から、子どもたちの将来の展望という話がありました。5年後10年後、想像したものとはおそらくいろんなところが違うと思いますが、PDCAを繰り返し、子どもたちにとってより良いという環境を常に改善していただきたいと思っております。

委員

この会に学校教育関係者として出させていただきました。学校教育関係者として、この教育、この振興基本計画を、形にしていく上での大変責任のある校長会という立場です。

この基本目標2にもありますが、ふるさと魚津への愛着・誇り、豊かな心、人間性などは、やはり一朝一夕に育まれるものではなく、小学校にもそれぞれの地域の特徴もあると思いますが、その地その地のもので刷り込まれていくものかなと思うところです。それがベースにあって、やはり人という、私たち教員も含めて、地域の住民、そして家庭の保護者、そういった人たちの調和をもって、連綿と紡いでいくものだな、そのための計画なんだなということを感じています。

孟子の天地人の考え方ですが、天のとき、つまり時代の流れと、社会の情勢には抗うことはできないし、その時その時の計画が頓挫したり、変更したりということは、学校教育に携わっていても仕方ないと思うこともあります。しかし目指すべきものは変わらないというものをしっかりと持ち、地の利、このふるさとを持つという、揺るぎない教育環境の力を生かしながら、そしてそこに集まる魚津の教育を支える人々の心の調和、営みそういったものをつなげていく。私は学校教育関係者として、校長間で共有しながらこれを形にするべく、やっていきたいと思っております。

会長

私の方からは、人を育てるという理念が、この基本計画の中にしっかり根づいていたようで、私自身はうれしく思います。このふるさとを愛する心、ふるさと教育を、十分に行っていくことが、この魚津という全体が良くなっていくのではないかなと思います。

またこの計画策定についても、非常に幅広いなと思いました。素案を読むだけでもかなりの時間がかかります。計画だけではなく、この計画の方向性を示す、教育大綱のようなものがあると、より充実した形でできるのではないかと思います。

拙い議事ではございましたが、皆様のご協力によって無事終えることができました。どうもありがとうございました。

事務局

会長、委員の皆様、ありがとうございました。
ここで、山瀬教育長がご挨拶を申し上げます。

教育長

8月から4回に渡り、策定会において皆さまから、貴重なご意見いただきまして、誠にありがとうございます。先ほどから、皆さまからいろんな感想、ご意見をいただき、非常に痛切に感じているのは、教育委員会には、いろいろな審議会、会合等がありますが、これまでのやり方というのが、果たして、本当に市民のため、子どもたちのためになるのかと、そのような視点からも、考えていく必要があるのかなということです。

先ほどからご指摘いただいた件につきましては、こちらとしても反省すべき点も多々あります。しかしながら、これはまず、教育長、教育委員会の責任者としての私の責任だと、それをはっきりさせておきたいなと思います。

教育委員会の本当に一部ですが、やはり教育委員会が実際担っている部分は本当に多々あります。いろいろな部分で職員も一生懸命やってくれています。

そういう部分は、なかなか示すことが難しいですが、皆様のご指摘の部分については、少しでも見直していけるように、一生懸命やっていきたいと思っております。

教育に関わるいろいろな課題がございます。社会の変化、変容は、教育現場や子どもたちへ影響が大きいのでは無いかと思っています。ただこれからの、子どもたちの将来を考えたときに、やはり、言うべきことは言い、やるべきことはやる、そのような姿勢を持って、今後対応したいと思いますので、どうか、ご理解いただき、少しでも良いところは応援していただければというふうに思っております。

本当にどうも長い間皆さんありがとうございました。

4 その他

(1) 今後のスケジュールについて

事務局

その他(1)「今後のスケジュール」について説明
(次第に基づき説明)

それでは以上をもちまして、第4回魚津市教育振興基本計画策定委員会を閉会いたします。委員の皆様、これまで長期間にあたり、ご協力いただきましてありがとうございました。

どうもありがとうございました。

5 閉会

